



前期から後期へ！

校長 山本 桂一



10月に入り、秋の爽やかな風を感じる季節になりました。今年度も折り返しとなり、学校では生徒会や学級で役員の交代が行われ、前期から後期へバトンタッチされました。気持ちをリフレッシュさせ、新しい気持ちで、これからの学校生活が充実したものとなるよう、学習や各種行事、部活動等に精一杯頑張ってもらいたいと思います。

さて、9月7日（土）の運動会では、生徒会執行部、そして3年生の頑張りで、どの団も見事な団結力を発揮し、厳しい暑さを吹き飛ばす迫力のある素晴らしい運動会になったのではないかと考えております。ご多用な中、たくさんの保護者・地域の方に参観していただき誠に有り難うございました。

また、先日の河北郡市新人大会では、本校の生徒たちは大健闘し、団体に優勝が5種目、準優勝が4種目、また個人でも多くの生徒が入賞するなど、本当に素晴らしい活躍を見せてくれました。初めての公式戦ということで、不安や緊張で思うようなプレーができなかった生徒も多かったのではないかと考えています。今大会の経験を今後に生かし、加賀地区（県）新人大会などで更なる活躍をしてくれることを期待しています。運動会と新人大会で高まった「宇ノ気中のパワー」や「団結力」を、これからの後期へつなげてほしいと考えています。

後期のスタートにあたり、保護者の皆様にはお子様と一緒に前期を振り返り、「後期の目標」をしっかりと立て、何事にも積極的にチャレンジするように声かけをしていただきますようお願いいたします。

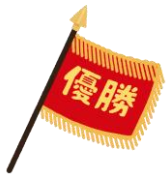
読書の秋

読書の季節となりましたが、全国学校図書館協議会の調査によると、子どもたちの平均読書冊数（2018年5月）は、小学生（4～6年）9.8冊、中学生4.3冊、高校生1.3冊ということです。「勉強時間の増加、部活に参加するなど読書に使える時間が減少」「スマホやネットの使用時間の増加」などの理由で、中・高校生の読書冊数が少なくなっていますが、本校の生徒も同じ状況です。読書は、学校の学習では得られない知識や豊かな心を育んでくれます。少しでも多くの生徒が読書時間を増やし、「読書の秋」を実現してくれることを期待しています。



○10月の生活目標

「自分の役割を自覚し、宇中学生としての質を高めよう！」



いよいよ後期がスタートし、生徒会役員や委員会、また学級の係や清掃場所も新しい体制でスタートしました。それぞれ新しい役割を自覚し、責任を持って取り組んでもらいたいと思います。9月の運動会は3年生を中心によく頑張り、大成功を収めました。新人戦では2年生主体の新チームで大会に臨み、団体の優勝が5種目という好成績を収めました。この勢いを10月につなげましょう。

また、「身なり」については、冬服への移行が行われています。**完全移行は10月15日（火）**です。身なりを整えることで、落ち着いた学校生活が送れます。ご家庭でも朝のお子様の身なりを確認されて、気づいた点は注意してあげてください。身なりの規定については生活ノート「白雲」に記載されていますので、ご確認ください。

【学校祭について】

今年度は10月24日（木）、25日（金）の2日間にわたって学校祭が行われます。10月に入り、各学年がそれぞれの催しについての準備を始めます。また、合唱コンクールに向けて、放課後の合唱練習も始まります。学校祭本番では、生徒一人一人の取組の成果が発揮されることを期待しています。



○10月の学習目標

「学習の仕方を見直し改善しよう！」



2学期中間テストが10月4日（金）に行われます。毎日の授業で積み重ねてきた学習の成果が十分に出せるよう、復習に力を入れましょう。

「TIME IS MONEY.（時は金なり）」ベンジャミン・フランクリン（アメリカの政治家）が残した言葉です。この言葉は彼の自書に「時間を空費することなかれ。常に何か益あることに従うべし。無用の行いはすべて絶つべし」と続けられています。

無益な誘惑の多い今の時代こそ、改めて時間を大切に活用したいものです。

《保護者の皆様へ》

本日10/1（火）から、KATEGAKUタイムの取組を行います。家庭での学習の様子を保護者の方に見ていただき、一言コメントをテスト計画表の記入欄に書いていただきたいと思います。また、昨年度作られた「かほく市中学校ネットルール」に従って、メディアに触れる時間を削減する取組も行っています。ぜひ、**家庭でネットルールやメディアに触れる時間についてもう一度確認し、子どもたちが取り組む姿を認め、励ましてあげてください。**



お忙しいかとは思いますが、ご協力よろしくお願いいたします。